

平成24年度

港地区健康と安全推進大会 盛大に開催される

- 10月12日(金)、310名を超える方が参加して標記大会が盛大に実施されました。大ホールでは監督署長挨拶、来賓の武井港区長様挨拶後、安全衛生活動に実績を上げた8名の方に監督署長表彰が行われました。
- 続いて日本通運(株)の藤巻さんの事例発表、筑波大学の松崎教授の特別講演が行われ、会場では熱心にメモを取る姿が見られました。
- 小ホールでは(一社)労働保健協会(板橋区)、港区医師会、みなと保健所の協力により、健康測定・健康相談が行われ167名が血液さらさら度、脳年齢測定、健康相談などを受けました。
- 大会の様子(写真)、署長表彰受賞者一覧を掲載します。また、松崎教授の当日の資料(PDF)は「労働ニュース」、【港地区健康と安全推進大会特別講演資料】でご覧いただけます。



多田署長挨拶



武井区長来賓挨拶



受賞者の皆様



特別講演 (松崎教授)

平成24年度三田労働基準監督署長表彰受賞者

(敬称略)

【継続事業場】

事業場名	表彰事由
清水総合開発株式会社	安全・防災管理基本方針で基本方針、目標、重点実施項目を定め、年間安全衛生管理計画により計画的に取り組んでいること。健康診断実施後の事後措置、過重労働対策、メンタルヘルス対策などの健康管理を適切に行っていること。 「取引会社業者災害防止協議会」の開催、安全パトロールの実施、現地KY活動、リスクアセスメントの導入によるリスク低減措置の要請指導の徹底などによる労働災害防止活動を実施していること。
株式会社田町ビル	経営首脳者による職場改善パトロールが定期的実施されていること。管理目標（安全目標、衛生目標）を定め、基本方針に基づく重点実施事項を月別計画により実施し、その結果について評価、改善を継続的にやり労働災害防止と健康管理に取り組んでいること。 設備工事等の注文にあたり、指導会議を開催し、管理施設内での作業を請負った業者の労働災害防止について指導を実施していること。

【有期事業場】

事業場名	表彰事由
安藤・岩田地崎・小俣建設共同企業体 (仮称) 芝地区子どもプラザ等保健福祉複合施設新築工事	「当たり前のことを当たり前にする」を現場の基本として掲げ、関係者に理解の定着を図るため、所長の現場巡視・安全当番パトロール、問題個所や改善個所の共有化（見える化：写真に撮って全工程打ち合わせ会議、朝礼等で取り上げる。）、「ひと声掛け運動」など、日常の安全活動を重点に、元請と協力会社が一体となって労働災害防止に取り組み、無災害で竣工したこと。
大林・ジェイアール東海建設共同企業体 新幹線2K680付近北工区盛土改築ほか	営業線が接近する厳しい作業環境下において、労働災害の防止、列車事故の防止、第三者及び道路災害の防止の3大重点課題への対応として元請企業体と職長会が一体となって、作業開始前の作業内容、危険個所とそれに対する安全対策の周知、ATKY活動、職場巡視など日常の安全活動を重点的に取り組み、さらに発注者や店社からの災害情報を活用して、その日の作業に応じた類似の災害事例を取り上げて安全意識の高揚に努め、無災害で竣工したこと。

【個人】

氏名等	表彰事由
中村 裕二 岩田地崎建設(株)東京支店 安全品質管理部次長	建設業労働災害防止協会東京支部港分会の運営幹事及び監査幹事を歴任、平成24年5月からは副代表幹事に就任。また、三田労働基準監督署との合同パトロールにおける現場の安全衛生指導、統括安全衛生責任者講習会講師を務めるなど、港区内の建設事業場の安全衛生水準の向上と労働災害の防止に貢献していること。
鶴田 和夫 (有)鶴田運送店 専務取締役	昭和59年東京都トラック協会港支部の青年部幹事に就任して以来、平成2年青年部副部長、平成6年同支部の理事を歴任。支部会・協会の先頭に立って、業界、地域の労働災害の防止、交通安全・環境対策の推進に貢献していること。
村田 健一 秋元運輸倉庫(株) 安全衛生管理室長	港湾労災防止協会安全衛生委員会の推進委員を経て、平成13年以来、港湾2埠頭の安全衛生委員長等を歴任。平成16年に主要港督励巡視に参加。港湾労災防止協会東京支部埠頭会が実施する安全パトロールや検討会などにおいて港湾労働災害の防止に貢献していること。

平成24年度三田労働基準監督署管内大規模建設現場災害防止協議会
安全標語最優秀賞

(敬称略)

山崎 淳一 光伸テック株式会社 新赤坂センタービル(仮称)建設工事	「無理せず 無視せず 油断せず 基本に戻って安全職場」
---	--------------------------------